



2022 年 7 月 28 日 株式会社パスコ 株式会社管総研

(報道資料)

# パスコと管総研が協業に向け基本合意 - 管総研の上水道管路管理システムをパスコに OEM(ライセンス)提供 -

株式会社パスコ(本社:東京都目黒区/以下、パスコ)と、株式会社管総研(本社:兵庫県尼崎市/以下、管総研)は、社会インフラの維持管理・運営の高度化・効率化を支援しています。このたび両社は、上水道情報管理システムに関する協業に向けた検討に合意し、管総研が開発・販売する上水道管路管理システム「WATERS」を、パスコへのOEM(ライセンス)提供に向けた基本合意書を締結しました。

この OEM(ライセンス)提供において、両社は、パスコが開発・販売する上水道管路管理を含む自治体業務を統合的に支援する GIS 自治体クラウドサービス「PasCAL for LGWAN」 (※) のラインナップに「WATERS」を組み込み、「PasCAL for LGWAN 上水道 Powered by WATERS」として 2023 年 4 月よりサービス提供を行うべく協議を開始しました。

本協業により、パスコは、実績のある「WATERS」の機能を「PasCAL for LGWAN」のラインナップに加え、サービスの機能強化を、また、管総研は、水道事業に特化した専門知識と実績を活かしたサービスの拡大を目指し、両社の強みを活かし、引き続き日本の水道の課題解決に貢献してまいります。

※ LGWAN とは、総合行政ネットワーク(Local Government Wide Area Network)の略で、地方公共団体を相互に接続する行政 専用のネットワークです。



## ■ 背景

日本の水道は98%の普及率を達成していますが、施設の老朽化や運営・維持管理に必要な職員・収益の減少などさまざまな課題に直面しています。これらの課題を解決し、将来にわたり安全で安定した事業運営を行うため、政府は、デジタル技術を活用した業務の効率化や、運営基盤強化を目的とした、広域連携を推進しています。

広域連携を行うには、システムの統合やデータの連携が必要になることから、政府はデジタルデータの標準化、管理・運営を行うシステムのクラウド化を推進する事業など、さまざまな施策を実施しています

こうした背景から、パスコと管総研は、システムの連携と LGWAN における安全なサービス提供を行うため、協業に向けた基本合意に至りました。

#### ■パスコについて

航空測量事業者として 1953 年に創業。1998 年から都市計画・固定資産・道路・上水道・下水道など、自治体におけるさまざまな業務を統合的に支援する GIS システム「PasCAL」を販売しています。 2011 年には「PasCAL for LGWAN」として、統合行政ネットワーク(LGWAN)内でのサービス提供を開始し、現在までに約 700 の自治体 (※) にて導入実績があります。

「PasCAL for LGWAN」は、自治体内で共通利用できる地形図をベースに、個別業務の主題図や情報を管理し、各業務に特化した機能を搭載しています。自治体内の情報を共通のプラットフォームで運営管理しているため、水道工事情報など自治体内での情報共用が可能です。

※ 2022年3月時点

#### ■ 管総研について

株式会社クボタの子会社として 2000 年に創業。水道事業体向けに管路管理システム、施設管理システム、水理解析システム、設計積算 CADシステムなどのソフトウェア開発・販売や、管網再構築業務支援、アセットマネジメント支援などの調査・コンサルティング業務を展開しています。

管総研が開発・販売する「WATERS」シリーズは、200 を越える自治体 (※) にて導入実績があります。「WATERS」には、登録済みの施設情報を条件別に集計し、調書として作成する統計集計機能をはじめ、断水検討機能や水理解析機能、検針データ取込み機能など、上水道事業の運営・管理に欠かせない機能を搭載しています。

※ 2022年3月時点

### ■本件に関するお問い合わせ先

## 株式会社パスコ

https://www.pasco.co.jp/

(報道機関) 広報部

press@pasco.co.jp

(お客様) お問い合わせフォーム

https://www.pasco.co.jp/contact

## 株式会社管総研

https://kubota-kansouken.co.jp/

(お 客 様) お問い合わせフォーム wti\_g.info.kansouken@kubota.com

プレスリリースの内容は発表時のものです